

家庭でのかかわりの中で

- 子どもとのふれあいを大切にしましょう。
- ・ 家庭での子どものよさを認め、伝えていきましょう。
- ・ 誉め・叱り・見守り・抱きしめながら…
- 物より体験を大切にしましょう。
- ・ 身近な幼い子やお年よりとのふれあい
- ・ 友だちや家族とのふれあい
- ・ 生きものとのふれあい
- 家族の会話を大切にしましょう。
- ・ 家族の会話は、「おはよう」から
- ・ 食事とともに子どもとの会話を
- 社会のルールは、まず親が実行しましょう。
- ・ 交通ルール
- ・ 社会的マナー（公共施設・交通機関でのマナーなど）

家庭



心身ともに健全で豊かな心をもち直く、正しく、たくましく生きる子ども

豊かな心をもった子ども

- ・ 気持ちのいいあいさつをします。
- ・ 小さい子やお年寄りに優しくします。
- ・ 友だちや家族を大切にします。
- ・ 生きものにかわいがります。

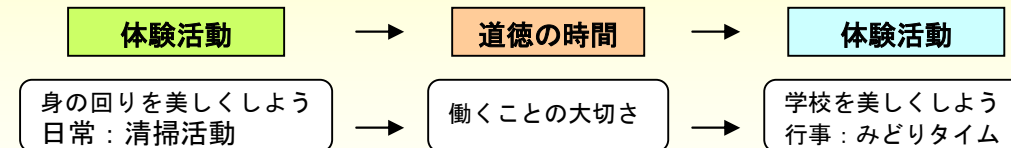
進んで実践する子ども

- ・ 自分なりの考えをもちます。
- ・ よいと思ったことは進んでします。
- ・ 社会のマナーやルールを守ります。
- ・ 自分の命を大切にします。

学校でのかかわりの中で(道徳教育を中心に)

- 学級活動・総合的な学習の時間等の中で「うれしいな」「やってよかった」「またしたいな」と思える子どもの心に響く「体験活動」を位置づけます。学校は子どものよさを見取っていきます。
- 「道徳の時間」では、「体験活動」で学んだことや自分のよさを見つめなおし、よりよい生き方について深く考えていきます。学校と家庭、地域が見取ってきた子どものよさを広げ、認めていきます
- 「道徳の時間」で深められた、よりよい生き方をしようとする実践意欲を、日常生活や学級活動・総合的な学習の時間の中の「体験活動」で高め、実践の場を位置づけます。

例えば、勤労・奉仕の心を育てるために…



学校



地域でのかかわり

- 地域のよさを子ども達に伝えましょう。
- ・ 史跡探検において
- ・ 天寿会との交流において
- 子どもたちに声をかけ、子どもの安全を守っていきましょう。
- ・ 「おはよう」「おかえり」
- ・ 散歩は登下校の時間に合わせて…
- 社会のルールは、地域でも教えていきましょう。
- ・ 交通ルール
- ・ 社会的マナー（公共施設・交通機関でのマナーなど）
- わが子と同じ愛情をもって地域の子どもたちを育てましょう。
- ・ 誉め・注意し・見守り、認めながら…

地域



子どもが自分自身の心の成長を見つめ、規範意識を高め、よりよい行動がとれるように学校、家庭、地域が「子どもをよりよく育てよう」という思いをもち、子どもとのかかわりを深めていきましょう。